「新北海道スタイル集中対策期間」の設定について

I. 主旨

2020.07.31.北海道経済部

道では、8月から9月の2ヶ月間を対策期間として、 道民の皆様、道内事業者の皆様に対し、改めて、感染拡大防止の実践を お願いする「新北海道スタイル集中対策期間」を設定。

【背景】

- 全国的に、感染症が再拡大。
- ・これからは、夏休みやお盆を迎え、人の動きは更に活発化。



【この時期に、道民の皆様、道内事業者の皆様にお願いしたいこと】

- ① これまでの感染拡大防止の取組の再確認 (新北海道スタイルの実践など)
- ② 改めて必要な対策の実施

Ⅱ.取組の柱

※4つの柱で取組を展開

1.接待を伴う飲食店への働きかけ

【対象施設】

- ・対象は、<u>風営法の接待飲食等営業・1号営業の許可施設</u>。 →キャバクラ、ホストクラブ、ニュークラブなどが該当。
- 1) 個別訪問による働きかけ

(実施時期:8月上旬~、<u>500軒程度</u>の訪問)

- ・まずは、感染が拡大している<u>すすきの地区</u>を対象に実施。
- 事業者への働きかけの内容等

1) 感染症対策に関する働きかけの内容

- ①新北海道スタイルの実践
- ②すすきの地区感染防止対策マニュアルや業界のガイドラインの遵守
- ③北海道コロナ通知システムの導入や国の接触確認アプリ「ココア」の 利用客への案内
- 4)上記取組の店頭やホームページ等への掲示
- ⑤新北海道スタイル推進協議会への参画の案内
- ⑥救急安心センターさっぽろ(#7119)の案内
- ※あわせて、持続化補助金などの各種支援制度を紹介。

2) 感染症対策を実施した事業者への対応

- ①道で、感染症対策に取り組む施設名等を公表
 - 施設名等を公表可能との確認が取れた事業者を対象。
 - ・接待を伴う飲食店を最優先で実施。
- ②ステッカーやポスター等の配布
 - ・道で、新北海道スタイルやコロナ通知システムのステッカーやポスター等を作成し、対策を実施した事業者に配布。
- ※①②を通じ、<u>事業者の取組の可視化を促進</u>し、<u>利用者には、</u> お店選びの参考(目印)にしていただく。
- 今後、感染症拡大の状況を見て、他地域にも拡大を検討。

2)優良事例の紹介(実施時期:8月中)

- ・感染症対策の優良事例を掘り起こし、取組をPR。
 - ①個別店舗、②ビル全体

■ 新たに制作するPR資材



「新北海道スタイル安心宣言 実施中」のステッカーデザイン



「北海道コロナ通知システム 導入施設」のステッカーデザイン



店頭掲示用ポスターデザイン

2.接待を伴う飲食店以外への働きかけ

- 1) 個別訪問による働きかけ (実施時期:8月上旬~、8,000軒以上の訪問)
 - ・商工会議所・商工会と連携し、業界団体が十分組織化されておらず情報が届きにくい 業種・業態を中心に訪問。

2) その他の働きかけ

- ①休業要請の支援金の交付先企業(実施時期:7月下旬~)
- ②道の広報媒体による呼びかけ (実施時期:7月下旬~、随時実施)

■ 事業者への働きかけの内容等

- 1)感染症対策に関する働きかけの内容
 - ・新北海道スタイルや業種別ガイドラインなどの感染症対策の取組ポイントの説明、 事業者の相談に応じたアドバイス、各種支援制度の紹介などを実施。

2) 感染症対策を実施した事業者への対応

- 〇ステッカーやポスター等の配布
 - ・道で、新北海道スタイルやコロナ通知システムのステッカーやポスター等を作成し、 対策を実施した事業者に配布。
 - ・今後、施設名等を公表可能との確認が取れた事業者については、感染症対策に取り 組む施設名等の公表を検討。
- ※上記を通じ、<u>事業者の取組の可視化を促進</u>し、<u>利用者には、お店選びの参考(目印)</u>にしていただく。

3. 宿泊・交通事業者への働きかけ

1)対象施設

- ・宿泊事業者:ホテル、旅館
- ・交通事業者:空港、バス・フェリーターミナル、駅
- 2) 働きかけ内容(実施時期:すでに実施)
 - 各施設における感染症対策の実施、旅行者に対する感染症対策の実践を呼びかけ。



4. 感染症対策の解説動画の制作やワークショップの開催

- 1)飲食店向けの感染症対策の解説動画の公開(実施時期:8月中旬~)
 - 業態別の先進事例を動画で紹介。
 - ・飲食店で使用できる素材(感染症対策のイラスト)の提供。

2) エンタメ業界向け模擬ライブの開催と動画配信

(実施時期:7月下旬~)

- ・ガイドラインに沿った本番同様の模擬ライブを開催し、 感染予防策を解説。 (7/29に札幌市で開催)
- 模擬ライブは動画でも公開。

